



YANMAR

募集要領

# “農業、を“食農産業、に発展させる

食農産業は、農業の6次産業化を始め、  
経済、商業、資源環境、健康福祉、栄養科学などにも通じるテーマです。  
あなたの想いを論文・作文にして実現しませんか？

## 第33回 ヤンマー学生懸賞 論文・作文募集

[応募期間] 2022年6月1日(水)～10月20日(木)

[入選発表会] 2023年2月10日(金)

●論文の部 [大賞] 100万円 ●作文の部 [金賞] 30万円

新たな未来に繋がる、持続可能な夢を描こう！



お問い合わせ

フリーダイヤル  
0120-376-530  
(月～金10:00～17:00)

e-mail  
ronbun@yanmar.com

パソコンから  
<https://www.yanmar.com/jp/agri/agrilife/prize/>  
ご参考として第30回～第32回の入賞作品集を掲載しております。

ヤンマー論文作文 検索

携帯から  
QRコードにアクセスしてください >>>



## ■ヤンマーの目指す農業の姿

### 「農業」を「食農産業」に発展させる

ヤンマーは、より高い生産性・より低い環境負荷・より強い経済性を追求し、これまでの機械化・省力化・資源の有効活用に加え、「食」の分野からも生産物の付加価値を高めています。また、今までに培ってきたテクノロジーとソリューションで、持続可能な農業を実現し、食の恵みを安心して享受できる社会をめざし、農業を魅力あふれる食農産業へ発展させていきます。

### ■事業開始の背景

ヤンマーは、日本農業の転換期を迎えていた1990年、厳しい時代にも21世紀への夢と希望を持ち、先駆的な挑戦を試みる元気な農家やその集団が全国各地に誕生しつつあることを知り、「いま日本の農業がおもしろい～その変化と対応～」をスローガンとして、積極的に未来を語りエールを送ってまいりました。その一方で、次世代を担う若者たちに農業と農村の未来について、自由な発想を論じてもらうことを趣旨として、「ヤンマー学生懸賞論文・作文募集事業」を開始いたしました。

### ■農業を取り巻く課題

農業が持続可能であり続けるために、今ある変化にどのように対応するかが重要な鍵となります。国連によると、現在約80億人の世界人口は、2050年には97億人まで増加する見込みです。また、近年の異常気象による農作物の不作が世界各地で報告されており、気候の変動は作物の生育に影響を与え、適期作業のタイミングが難くなっています。日本の農業においても、高齢化や後継者不足が進み、離農が増加することで耕作放棄地が拡大し、農業生産量は減少傾向にあります。そんな中、平均經營耕地面積の大規模化など、いま農業を取り巻く環境は刻々と変化し、世界規模で様々な課題に直面しています。



## 応募先アドレス

ホームページ

<https://www.yanmar.com/jp/agri/agrilife/prize/>

よりご応募ください。



## 主催・後援

主催：ヤンマー農業株式会社

後援：農林水産省

一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構

公益社団法人 大日本農会

### ●一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構

農山漁村の活性化、国土の均衡ある発展及び自然と調和のとれた豊かでうるおいのある社会の実現を目的に、都市と農山漁村の交流促進と農山漁村地域の活性化に関する調査研究、農山漁村の情報の収集・提供、農林漁業体験施設及び農林漁業体験民宿業の健全な育成並びに体験農林漁業の普及等を行っている。(2001年、農林漁業体験協会、ふるさと情報センター及び21世紀村づくり塾の3財団法人の合併により設立。2013年4月より一般財団法人に移行。)

### ●公益社団法人 大日本農会

明治14年に設立されたわが国で最も歴史ある全国的な農業団体。設立当初から皇族を総裁としていたのであり、現在は、七代目として秋篠宮親王殿下を総裁に推戴している。農業の発展及び農村の振興を図ることを目的に、農事功績者表彰事業、農業・農村に関する調査研究事業、勧農奨学、会誌「農業」の刊行等を行っている。2011年7月1日、内閣府より「公益社団法人」に認定。



## 問い合わせ先

●フリーダイヤル 0120-376-530 (月～金 10:00～17:00)

●メールアドレス [ronbun@yanmar.com](mailto:ronbun@yanmar.com)

●事務局 〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428

ヤンマー農業株式会社 人事総務部内

ヤンマー学生懸賞論文・作文募集事務局

●ホームページ <https://www.yanmar.com/jp/agri/agrilife/prize/>をご覧ください。ご参考として第30回～第32回の入賞作品集を掲載しております。



## その他

●応募作品の著作権を含むすべての著作権は、主催者に譲渡・継承されます。

●応募作品に学校の研究内容等を反映する場合、予め指導教官の了承を得たものに限ります。

●入賞者の権利の譲渡は認めません。

●入選発表会参加にあたり、肖像権は主催者に帰属します。

●応募にあたり記入頂いた個人情報は、審査結果通知に付随する事項を行うために利用します。本目的以外で利用する場合は、必ず本人の同意を得たものに限ります。

●入賞者の学校名・学部・学年・氏名は公表します。

●入賞作品は入賞作品集として編集し、全国の大学、図書館等へ配布します。

●入賞作品集には入賞者の顔写真を掲載します。



## （前年）第32回ヤンマー学生懸賞論文・作文募集入賞（敬称略）

### 論文入賞者（代表者）

### 作文入賞者

#### 大賞

中村 彩乃 愛知県立農業大学校／教育部

#### 特別優秀賞

宮下 楊平 鹿児島県立農業大学校／畜産学部  
森 いずみ 神戸大学／農学部

#### 優秀賞

遠藤 友香 日本大学／生物資源科学部  
楠木 碧海 鹿児島県立農業大学校／畜産学部  
菱山 瑠奈 明治大学／農学部  
行田 海斗 明治学院大学／法学部  
椎屋 大誠 鹿児島大学／農学部  
三澤 郁斗 明治大学／農学部  
田中 初 京都大学大学院／農学研究科  
芝原 翔吾 高知大学／農林海洋科学部  
外山 茉希 東洋大学／国際観光学部  
市川 瑞姫 明治大学／農学部

#### 金賞

千田 朋実 岩手県立農業大学校／農産園芸学科

#### 銀賞

北川 愛 青森県立農業大学校／果樹課程  
寶代 築 鹿児島県立農業大学校／畜産学部

#### 銅賞

日高 光星 鹿児島県立農業大学校／畜産学部  
浦 龍馬 鹿児島県立農業大学校／畜産学部  
鈴木 広美 山形県立農業大学校／養成部  
畠 公子 青森県立農業大学校／畠作園芸課程  
柳原 未優 千葉県立農業大学校／農学科  
久我 美穂 千葉県立農業大学校／農学科  
小濱 智也 長崎県立農業大学校／養成部  
佐野 新太 福島県農業総合センター農業短期大学校／農業経営部  
犬飼 悠希 鳥取県立農業大学校／養成課程  
宮下 美来 鹿児島県立農業大学校／畜産学部

#### 奨励賞

高橋 志織 山形県立農業大学校／養成部

青柳 万里奈 山形県立農業大学校／養成部

三浦 星 山形県立農業大学校／養成部

岩尾 咲菜 京都府立農業大学校／農学科

杉浦 慎児 山形県立農業大学校／養成部

千代 恒平 京都府立農業大学校／農学科

芦田 銀河 京都府立農業大学校／農学科

深澤 拓真 群馬県立農業大学校／農林部

古川 雄一朗 群馬県立農業大学校／農林部

小林 咲希 福島県農業総合センター農業短期大学校／農業経営部

野尻 碧衣 群馬県立農業大学校／農林部

土屋 瑠奈 鹿児島県立農業大学校／農学部

松山 凱星 山形県立農業大学校／養成部

中原 愛花 鳥取県立農業大学校／養成課程

高橋 龍 栃木県農業大学校／農業生産学部

※同一賞は応募受付順に記載しております。

※弊社のホームページ(<https://www.yanmar.com/jp/agri/agrilife/prize/>)には、第30回～第32回の入賞作品集を掲載しております。